農地法転用関係様式集(その他)

- ○様式第3号 事業計画書(一般事業用)
- ○様式第4号 資材置場等の事業計画書(建築資材・商品・容器等置場)
- ○様式第5号 駐車場の利用計画書
- ○様式第6号 植林転用計画書
- ○様式第7号 被害防除計画書
- ○様式第8-1号 農地復元計画書
- ○様式第8-2号 農地復元完了報告書
- ○様式第12号 農地法第4・5条の規定による許可申請の取下申立書
- ○様式第15号 農地法第4・5条の規定による許可処分の証明願
- ○様式第16号 農地法第4・5条の規定による許可処分の取消願
- ○様式第17号 農地法第4・5条の規定による許可後の計画変更承認申請書
- ○様式第34号 農地転用許可後の工事進捗状況報告について
- ○様式第35号 農地転用完了報告書

事業計画書(一般事業用)

1	事業の目的及び内容
2	利用計画
3	現在の事業状況 (事業規模)
4	新たに申請地を取得しなければならない理由
5	申請地を選定した理由 (現在の事業所の所在地及び申請地との距離)
6	接続道路 (1)公道 (国道、県道、市町村道等)に接続するまでの私道の権利関係及び使用する権利
	(2)公道の幅員
7	その他参考となる事項

様式第4号

資材置場等の事業計画書

(建築資材・商品・容器等置場)

1 現在の資材置場保有状況(各資材置場毎に記入すること)

				敷地面積	同左の内訳		資本	資材及び車両等の種類および量				
	所	在	在地 然地面積 ㎡		建築物	残地の	種類	頁	量	所要面積	備	考
L					面積㎡	面積㎡			(t、m³、枚、個···)	m²		
	合		計				通路		m²、その他 () m²		

- 2 申請地の必要性と利用計画
 - (1) 現有地で不足する理由(現有施設との関連について、簡潔に、分かり易く文章化すること。)
 - (2) 計画の内容

彭州元建	同左の	Ĭ	資材及	び車両等の種類お	よび量	許可後の			
敷地面積 ㎡	建築物 面積㎡	残地の 面積 ㎡	種	類	量 (t、m³、枚、個···)	所要面積 ㎡	資材置場 の 合 計 面 積 ㎡	備	考
合 計					通路 ㎡、その	の他() m²		

3 事業の実績及び計画

(過去2ヶ年の実績及び翌年の見込み)

前	々 年	千円
前	年	千円
本	年	千円
<u> </u>	年	千円

- 4 申請地選定の理由
 - (1) 事務所又は事業所からの距離
 - (2) 主たる道路からの進入路の幅及び 距離

- 5 その他
 - (1) 資本金

(3) その他

- (2) 従業員数
- (3) 現在施工中の工事のうち主なもの(資材置場の場合)
- 注) 利用計画図を添付する

駐 車 場 の 利 用 計 画 書

1 既存の駐車場の)状況					
(1)面積	m²	駐車可能台数	台			
(2)利用状況 (3	に準じて記	記載すること)				
2 申請の内容	申請面積	∯ m²	駐車可能台数	台	(露天・)	 量根付)
3 申請地の利用計	 画(該当 [*]	する利用目的の欄	に記載すること。	,)		
(1)個人用又は事	業用の場合	合、現在所有者の	種類及び台数			
普通車	· ()	t トラック 台	·、()t トラ	ック 台、	ブルドーザ	台
(2)従業員用の場	治		人、うち車通	勧者数	人	
いる施設の場合		パチンコ店等、				が決まって
		人、一日 				
		者数 人、		台		
(5)有料駐車場			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
 ①近隣類似の)駐車場の利	利用状況 (申請均	也からの距離	km、収容可	能台数	台)
		月極:契約台数	台、時間顯	註車:一日平均	匀利用台数	台)
②申請地の利	用見込み	(月極:契約台数	台、時間	註車:一日平均	匀利用台数	台)
(6)集落用の場合	・ 集落戸	三数	戸、うち車保有	三数	戸	
(7) その他の場合						
(1)~(6)に準	じて説明を	記載すること。				
4 その他(転用の)必要性に [、]	ついての説明)				

注) 利用計画図を添付すること。

植林転用計画書

申	請人	申請土地	所 在	地	╡	積 ㎡)	備	考
	標高	()	m				
立	採光通風状況	採光1日(向(東 西 南) 時間 北)		通 風 (良 頃 斜 (急	否) 緩)		
地条	耕作の便否	地味(良る	5)		耕 作(難	易)		
件	水利の便否	灌がい水(良る	5)	1	排 水(良	否)		
	通作距離	自宅から() m	Ī	車道から()	m	
		農業	従事	者	非	農	業従事	者
労	家族の労働力	氏 名	男女別	年	 氏	名	男女別	年 齢
力	構成							
作	現在の利用状況							
付 収	現在の収量程度							
量等	転用事業が近傍の 農地に及ぼす影響 度							
植	林計画の概要	木の種類と本数						
,L ~	t 1 0 % 20% - **	田		•)	饵		計	
甲言	青人の経営面積		m²		m²			m²

被 害 防 除 計 画 書

当該事項に○をし、必要事項を記載し、	下の空欄にその内容を詳しく記載するとともに利用計画
図面等で場所を記入すること。	

なお、被害の恐れがない場合は、その理由を記載すること。

- ① 周囲の農地、人家、道路水路等への土砂流出、たい積、崩壊等による被害の恐れを生じさせない ための対策。ガス、湧水、粉じん、捨石、鉱煙等により付近の農業、水産業等の産業又は公衆衛生 等に影響をおよぼす恐れを生じさせないための措置
- (1) 申請地の造成計画の内容

ア 盛土を行う(最高 m、最低 m)

イ 切土を行う(最高

m、最低

m)

- ウ 現状のまま利用する
- (2) 上記(1)に伴う被害防除措置

ア 土留め工事をする。 イ 擁壁を設ける。 ウ 法面保護をする。

エ 緩衝地を設ける。

オ 防護柵を設ける。 カ その他

被害防除措置の内容又は被害の発生の恐れがない理由

- ② 近傍農地の日照、通風、耕作等に著しい影響を及ぼす恐れを生じさせないための措置
 - ア 緑地、緩衝地を設ける。(幅約

m程度)

イ 建物の高さを加減する。(高さ m程度)

- ウ 隣接農地への通路を確保する。
- エ その他

被害防除措置の内容又は被害の恐れのない理由

- ③ 排水計画
 - (1) 雨水排水 ア 溜桝 イ 貯水池 ウ 水路放流 エ 自然流下
 - (2) 汚水処理 ア 合併浄化槽 イ 浄化槽 ウ くみ取り エ その他 (
 - ア 合併浄化槽 イ 溜桝 ウ その他((3) 生活雑排水
 - (4) (2)及び(3)の放流先 ア 河川 イ 道路側溝 ウ 下水道 エ 水路 オ その他(

令和 年 月 日付け農地転用許可申請に係る被害防除計画については、上記のとおり 相違ありません。万一、隣接農地に被害等が生じた場合については、申請人の責において解決し ます。

令和 年 月 日

住 所 転用事業者

氏 名

印

1 復元担当者

住所

農 地 復 元 計 画 書

氏	:名												
2 土地	地の所	f在地、地目及び面積	Ė										
3 復元	元工事	4実施時期											
4 復分	元方法	ŝ											
]負担者											
(1)	負	坦者住所及び氏名											
(2)	復	元費用											
(I)	資材等搬出費						_				円	
(Π)	残土搬出費						_				円	
(Ш)	表層良質土搬入費						_				円	
	IV)	整地費						_				円	
(V) -	その他					 計					<u>円</u> 円	
6 70 	か他 												
上記	のと	おり農地復元について	て合意した	たのつ	で計	画書	書を提	出しま	す。				
									令和	年	月	日	
時津	即農	業委員会会長 様											
						住	所						
				借	人	_							
			申請者			氏	名					印	
			中明石			住	所						
				貸	人	ملدر	121						
				•		氏	名					印	

令和 年 月 日

時津町農業委員会長 様

住 所

氏 名

印

農地復元完了報告書

さきに、農地法第 条第1項の規定により許可がされている土地について、農地への復元が 完了しましたので、下記のとおり報告します。

記

- 1 許可年月日 令和 年 月 日
- 2 許可指令番号 長崎県指令 第 号
- 3 転用許可地の所在 長崎県 市 町
 - 郡 大字

番外 筆

- 4 転 用 目 的
- 5 転 用 面 積 [田 m²][畑 m²]

[採草放牧地 ㎡]

 $\begin{bmatrix} \frac{1}{n} + m^2 \end{bmatrix}$

- 6 一時転用期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
- 7 完工年月日 令和 年 月 日

[添付書類] 現地の現況写真

農地法第4・5条の規定による許可申請の取下申立書

					令和	年	月	日
時津町農業委員会会長	様							
			住	所				
			氏	名				印
		申立人						
			住	所				
			氏	名				印

令和 年 月 日付けで提出した下記土地についての標記許可申請は、取下げます。

記

申請に係る土地

					ſ			
所	在	地番	地	目	面	積	備	考
ולא	11.	地 笛	登記簿	現況		(m^2)) TIES	77

※当該許可申請に係る許可指令書が、申請者に交付される前に当該許可申請を取下げようとする場合に限る。

様式第15号 農地法第4・5条の規定による許可処分の証明願

令和 年 月 日 時津町農業委員会長 様 願出人 住 所 氏 名 印 昭和・平成・令和 年 月 日付け 号をもって下記のとおり標 第 記の許可があったことを証明願います。 記 1 許可を受けた者の氏名、住所(許可指令書に記載されたもの) 区 分(※) 氏 名 住 所 ※ 法第5条の許可である場合には、譲受人(借人)、譲渡人(貸人)の別を記載すること。 2 許可を受けた土地 地 積 目 面 在 地 番 考 所 備 (m^2) 登記簿 現況 許可を受けた転用目的 3 許可を受けた権利の種類及び設定又は移転の別(法第5条の許可の場合のみ) 5 許可に付された条件 6 証明を必要とする理由 第 号 願いのとおり証明する。 令和 年 月 日 長崎県知事 印

様式第16号 農地法第4・5条の規定による許可処分の取消願

令和 年 月 日

時津町農業委員会会長 様

住 所

願出人 氏 名

印

住 所

氏 名

印

号をもって上記の許可を受

昭和・平成・令和 年 月 日付け 第 けましたが、下記理由により本許可を取消されるよう願います。

記

1 許可を受けた者の氏名、住所(許可指令書に記載されたもの)

区 分(※)	氏 名	住所

- ※ 法第5条の許可である場合には、譲受人(借人)、譲渡人(貸人)の別を記載すること。
- 2 許可を受けた土地

能	/c	地番	地目		面	積	備	考
所	在	地番	登記簿	現況		(m^2)) 1)用 	与

- 3 許可を受けた者の転用目的、及び法第5条の許可の場合の権利の種類及び設定又は移転の別
- 4 取消理由
- 5 許可を受けた土地の一部の取消である場合には取消さない部分の利用計画

番 号 願いのとおり許可を取消すことが適当である。 令和 年 月 日 時津町農業委員会会長 印

番号

願いのとおり許可を取消す。

令和 年 月 日

長崎県知事

囙

様式第 17 号

令和 年 月 日

時津町農業委員会会長 様

 申請者 住 所

 氏 名

農地法第 条の規定による許可後の計画変更承認申請書

令和 年 月 日付け 農委第 号で 用地として農 地法第 条の規定による許可を受けた事業計画を下記により変更したいので、承認されたく申 請します。

記

1 許可を受けた土地の所在、面積、

利用状況

土地の所在	地番	地 目		云 往 (…2)	利田作河	備考
		台帳	現況	面積(m²)	利用状況	備考
計	n	n² (田		m²、畑	m²)	

- 2 当初事業計画の概要と計画変更事項
- 3 計画変更を必要とする事由の詳細
- 4 計画変更後の事業計画の詳細

転用の目的			事由の詳細							
事業の操業期間又 は施設の利用期間	令和	2	年	月	日から	年間				
転用の時期、転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1	期(着工	年	月 日	から年	月	目まで)		
		名	称	棟数	建築面積(mồ	所要面積 (m²)	備	考		
	土地造成									
	建築物									
	工作物									
	計									

- 5 資金調達についての計画
- 6 転用することによって生ずる附近の土地、作物、家畜等の被害の防除施設の概要
- 7 その他参考となるべき事項

時津町農業委員会会長 様

当初計画者(甲)(住 所)

(氏 名)

囙

承継者(乙)(住所)

(氏 名)

印

農地法第条の規定による許可後の変更承認申請書

令和 年 月 日付け 第 号によって農地法第 条の規定による 許可を受けていた甲の事業計画を下記のとおり乙の事業計画に変更したいので、承認されたく申請 します。

記

1 申請当事者の氏名 (名称) 住所及び職業

当事者の別	氏	名	職業	住	所
当初計画者					
承 継 者					

2 承継を受けようとする土地の所在、面積、利用状況

土地の所在	地番	地	目	面積(m²)	利用状況	備	考
		台帳	現況				45
計	m	(田		m²、畑	m²)		

- 3 当初計画者が当初計画どおり事業が遂行できない理由
- 4 承継者が事業計画を必要とする事由の詳細
- 5 承継者が行う事業計画の詳細

事中の芸伽									
転用の目的	事由の詳細								
事業の操業期間又 は施設の利用期間	令和	年	月		日から	年間			
転用の時期、転用の 目的に係る事業又 は施設の概要	工事計画	第1期	(着工	年 丿	目 目から	年 月	目まで)		
		名	称	棟数	建築面積(m)	所要面積(m²)	備	考	
	土地造成								
	建築物								
	工作物		·						
	計								

- 6 資金調達についての計画
- 7 転用することによって生ずる附近の土地、作物、家畜等の被害の防除施設の概要
- 8 その他参考となるべき事項

令和 年 月 日

囙

時津町農業委員会会長 様

住 所 氏 名

農地転用許可後の工事進捗状況報告について(第回)

さきに、農地法第 条第 項の規定により許可がされている土地の工事進捗状況を下記の とおり報告します。

記

- 1 許可年月日 令和 年 月 日
- 2 許可指令番号 第 号
- 3 転用許可地の所在 時津町 郷 番外 筆
- 4 転 用 目 的
- 5 転 用 面 積 [田 m²][畑 m²][採草放牧地 m²]

[計 m²]

6 建 設 計 画 [着工予定] 平成 年 月 日

[完工予定] 平成 年 月 日

7 工事進捗状況 ※ 建設工事が許可申請書に記載された事業計画どおり進捗していない場合 (遅延又は未着手) その理由及び今後の見通しを詳細に記載すること。

[添付書類] 現地の現況写真

様式第 35 号

令和 年 月 日

時津町農業委員会会長 様

住 所氏 名印

農地転用完了報告書

さきに、農地法第 条第 項の規定により許可がされている土地について、工事が完了しましたので、下記のとおり報告します。

記

- 1 許可年月日 令和 年 月 日
- 2 許可指令番号 第 号
- 3 転用許可地の所在 時津町 郷 番外 筆
- 4 転 用 目 的
- 5 転 用 面 積 [田 m^2] [畑 m^2] [採草放牧地 m^2]

 $\begin{bmatrix} \frac{1}{2} \end{bmatrix}$

6 完工年月日 令和 年 月 日

[添付書類] 現地の現況写真

【農地法第4条許可用】

委 任 状

事業所所在地

行政書士

登録番号 第

号

私〈等〉は、上記行政書士を代理人と定め、下記にかかる農地法第4条第1項の規定に 基づく許可申請手続きに関する一切の権限を委任する。

なお、委任者たる転用実行行為者は、代理人行政書士が作成した転用申請書の記載事項 を了解した。

記

- 1 土地の表示:
- 2 転用の目的:

令和 年 月 日

委任者・転用実行行為者 住 所

氏 名

印

【農地法第5条許可用】

委 任 状

事業所所在地

行政書士

登録番号 第

号

私〈等〉は、上記行政書士を代理人と定め、下記にかかる農地法第5条第1項の規定に 基づく許可申請手続きに関する一切の権限を委任する。

なお、委任者たる転用実行行為者は、代理人行政書士が作成した転用申請書の記載事項 を了解した。

記

- 1 土地の表示:
- 2 転用の目的:
- 3 権利の内容:所有権移転

令和 年 月 日

委任者

譲渡人 住 所

氏 名

印

譲受人・転用実行行為者 住 所

氏 名

印